

請 願 書

請 願 番 号	第 19 号	受理年月日	令和4年12月5日
請 願 者	住 所 ○○○○○○○○○○○○○○ 代表者 瀬田 裕司		
紹 介 議 員	海老原 直矢		
付託委員会	総務常任委員会	結 果	採択

- 1 件 名 イオンモール上尾への期日前投票所の設置を求める請願書
- 2 要 旨 市民が選挙権を行使できる機会を増やすため、イオンモール上尾に期日前投票所を設置すること。
- 3 理 由

選挙権は、私たち市民がより良い社会づくりに参加できるように定められた大切な権利であるが、投票率は全国的に年々下がっており、その傾向は上尾市においても同様である。直近の令和4年7月の第26回参议院議員通常選挙の上尾市における投票率は49.58%と半数以上の市民が棄権をしており、特に30代以下は37.31%と実に6割以上が投票に行っていない。平成29年に高知市が行った調査では、棄権の理由として30代以下の33.1%が「仕事があったから」と答えており、同様の理由で棄権した人が40代から50代で18.1%、60代以上でも5.4%であったことから見ても顕著である。

このことへの対策としてまず考えられるのが期日前投票所を、若い世代をはじめとした働く市民が行きやすい場所に設置することである。その中でも、買い物等と合わせて投票できるという利便性ととも、店舗を訪れる幅広い世代の市民が選挙をより身近に感じる機会ともなることから多くの自治体で大型商業施設への期日前投票所の設置が進んでおり、本市に店舗があるイオンモールでは、第26回参议院議員通常選挙においても全国で65か所において投票所が開設されている。

このようなことを踏まえ、市民が選挙権を行使できる機会を増やすため、イオンモール上尾に期日前投票所を設置することを求める。